



中野公彦

次世代モビリティ社会のデザイン

ITS (Intelligent Transport Systems) に関する研究懇談会 RC-24

代表幹事

中野公彦（東京大学 生産技術研究所 教授）

大口 敬（東京大学 生産技術研究所 教授）

連絡先

ハーモニック・モビリティ研究センター事務局

e-mail : its-sec@its.iis.u-tokyo.ac.jp

主旨

東京大学生産技術研究所・次世代モビリティ研究センターは、2025年度より名称を「ハーモニック・モビリティ研究センター」と改め、引き続き ITS に関する研究懇談会を開催します。本研究会では、幅広く各界でご活躍の産学官の講演者から興味深い話題提供をして頂き、将来の次世代モビリティ社会のデザインに関連して自由に議論・懇談を行っていきます。本研究会は、参加登録者と関係者のみが集う場として、本音で率直な意見交換をして頂くことを意図しています。

今年度も引き続き、幅広い分野の方々にぜひご参加頂きたく、ご案内申し上げます。

昨年度のトピック例

シンガポールERP2.0について

三菱重工機械システム株式会社 モビリティ事業本部 モビリティ推進部長 齋藤卓

自動運転の実現に向けた取り組みについて

国土交通省 物流・自動車局 技術・環境政策課 自動運転戦略室長 林健一

自動運転の民主化

株式会社ティアフォーCEO / 東京大学大学院情報理工学系研究科 特任准教授 加藤真平

鉄道駅における遠隔監視制御の仕組みについて～阪神電車での事例と近年の動向～

阪急阪神ホールディングス株式会社 クループ開発室DXプロジェクト推進部・課長 篠原敬英

日産のモビリティ・サービスへ向けた取り組み

日産自動車株式会社 総合研究所 モビリティ&AI研究所 エキスパートリーダー 木村健

日本の公共交通の未来

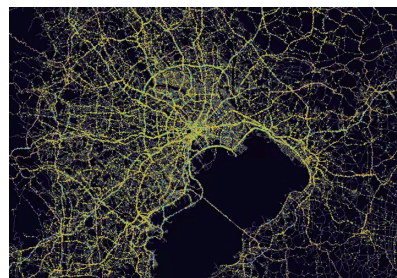
東京大学大学院 新領域創成科学研究科 サステイナブル社会デザインセンター 特任教授 中村文彦

AI時代における自動運転車の社会的ルールの在り方

デジタル庁参事官 須賀千鶴

自動運転時代の情報通信インフラに関する総務省の取組

総務省 総合通信基盤局 電波部 移動通信課 新世代移動通信システム推進室長 影井敬義



年会費：賛助員の場合：10万円（別途賛助員年会費1口10万円がかかります）

参加費：非賛助員の場合：20万円

定員：特に規定しない

運営方法：原則として月1回程度開催

各分野専門家からの話題提供・質疑を1時間程度行い、その後、意見交換会を開催